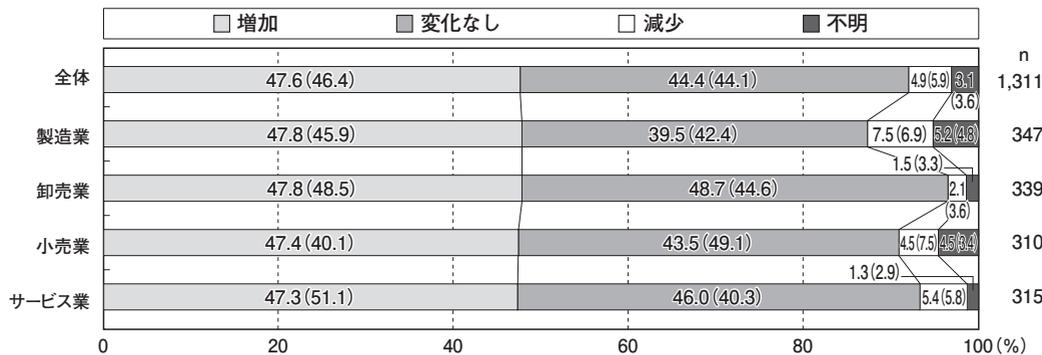


事業活動におけるコストの変動

1. コストの変化（前年同月比）

前年同月と比較した2025年（令和7年）8月の生産や販売、サービス提供に要するコストの変化を全体でみると、「増加」が47.6%（前回調査46.4%）と最も高く、「変化なし」が44.4%（同44.1%）、「減少」が4.9%（同5.9%）の順で続いた。

図表11 コストの変化（前年同月比）



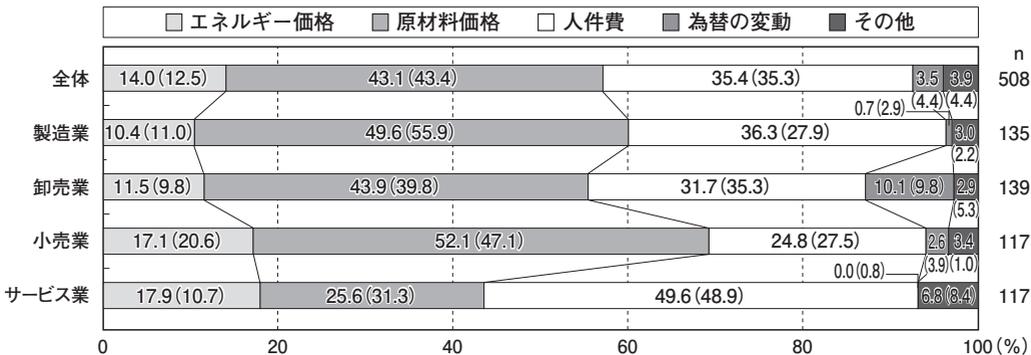
注) 無回答を除き集計。()内は前回調査(令和7年8月)の数値。
四捨五入のため合計が100%にならない場合がある。

2. コスト増加の最大の要因

生産や販売、サービス提供に要するコスト増加の最大の要因を全体でみると、「原材料価格」が43.1%（前回調査43.4%）と最も高く、「人件費」が35.4%（同35.3%）、「エネルギー価格」が14.0%（同12.5%）、「為替の変動」が3.5%（同4.4%）の順で続いた。

業種別にみると、小売業は「原材料価格」が52.1%（同47.1%）と最も高い。他の業種に比べて卸売業は「為替の変動」の10.1%（同9.8%）、サービス業は「エネルギー価格」の17.9%（同10.7%）と「人件費」の49.6%（同48.9%）がそれぞれ高い。

図表12 コスト増加の最大の要因



注) コストの変化（前年同月比）(図表11)で「増加」と回答した企業のうち無回答等を除き集計。
()内は前回調査(令和7年8月)の数値。四捨五入のため合計が100%にならない場合がある。